

和



さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！

野木町立野木中学校 学校だより

令和4年 2月号

文責：永井啓之

立志式 2月4日



2月4日（金）、2年生による立志式が行われました。感染症予防のため、残念ながら会場には保護者の方は入れず、リモートにてご覧いただきました。

「この4月から、法改正により、成人年齢が18歳に引き下げられます。約140年ぶりに成年の定義が見直されることとなります。皆さんもあと3年ほどで18歳です。法律上の成人となるわけです。いろいろとできることも増えますが、その分、多くの責任ものしかかってくるでしょう。そのためにいろいろと経験し、学びを深めていきましょう。言葉は心そのものだと私は言い続けてきました。今日はその言葉を一人ひとり、精一杯表現してくれることを楽しみにしています。」という内容の祝辞を贈りました。

本来ならばスキー宿泊学習も兼ねて行われるはずでしたが、生徒たちは、その悔しい思いも込めながら、それぞれの熱い思いを立派に伝えてくれました。

生徒たちの感想の一部をご紹介します。多くの「感謝」の思いが詰まっていました。

- ・自分は確かに未来に一步ずつ向かっているということを改めて考えた。
- ・大切にされた分、家族に恩返ししていこうと思った。
- ・周りの友達も自分を支えてくれている。感謝しながら生活したい。
- ・自分を見つめるきっかけになった。家族に感謝、命に感謝。
- ・普段、家庭ではどんなことを思っているのか話し合うことはないので、家族の思いを聞くことができてよかった
- ・実際に家族や保護者、多くの人達に来てもらって、自分の姿を見てほしかった
- ・誓ったことをかなえられるように努力していきたい
- ・大人の仲間入りが間近なので、これからの生活をしっかりと意識していきたい。
- ・みんなが志を立てることで道が開いたり希望が生まれるのだなと感じた
- ・自分は今までこんなにたくさんの人に支えられてきたんだなと知った



薬のオンライン勉強会

2月16日（水）の5時間目に、地元企業、杏林製薬（株）わたらせ創薬センターの
様とオンラインでつながり、薬の正しい使い方、クスリのリスクなどについて勉
強しました。具体的実験などをして薬についての正しい知識を学びました。



予餞会

2月18日（金）、予餞会が開かれました。これまで野木中を支えて
きた3年生に対して、感謝を込めて、1・2年生の生徒会役員が中心と
なって企画しました。

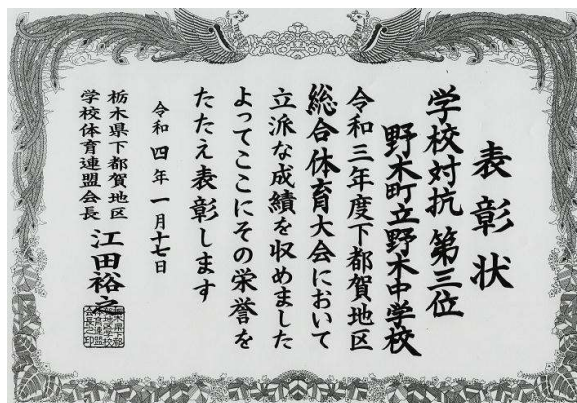
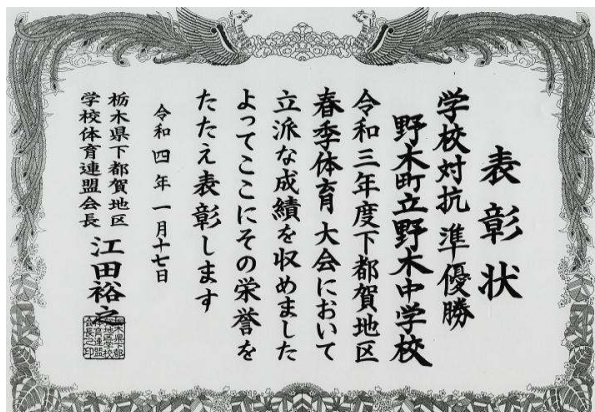
第I部では劇団 民話芸術座による「銀河鉄道の夜」を鑑賞し、第II
部では思い出の映像を見ていただいた後に記念品の贈呈がありました。



感想の一部から

- ・予餞会を通して「本当に野木中を卒業してしまうんだな」と改めて感じました。今までの思い出を振り返り、たくさんの友達や先輩、先生と楽しい時間を過ごしてきたことを思い出しました。大切な仲間とつくった思い出は一生の宝物です。いつもよりも一日一日を大切に過ごしていきます。（3年生男子）
- ・私は銀河鉄道の夜をアニメで見たことがあり、好きな作品だったので、どうやって演劇で表現するのか楽しみでした。登場人物の個性的なキャラクターや宮沢賢治さんの独特な世界観がよく伝わってきて、ひき込まれました。心に残る予餞会になり、ありがとうございました。（3年生女子）

3年生の前途に幸多きことを願います！



先日、下都賀地区学校体育連盟事務局より、上記の賞状2枚が本校に届きました。

下都賀地区の体育大会において、各部活動の活躍をポイント化して総合順位をつけて
いますが、この2枚は、春の大会で野木中が準優勝、夏の大会で第3位だった、という
見事な成績の賞状です。3年生を中心に生徒の皆さんが勝ち取った価値ある尊い賞状で
す。汗の結晶ですので、皆様と共有させていただきます。ちなみに下都賀地区は國學院
栃木中も加えて34校の中学校があり、全校が参加しての総合結果です。

生徒の皆さん、本当にありがとう！

※この2月号は、個人情報保護の観点から、このままの文面ではホームページに掲載いたしません。

野木中HPへのQRコード

